

本書の特色

この本は、前学年までの学習内容を中心に構成された新中学3年生のためのテキストです。標準的な問題を中心に編集しましたので、今までに学習したことがらの基本を身につけるのにぴったりです。

各課の基本構成は最初の1ページ目で重要なポイントを押さえ、2ページ目の確認問題で知識を、3～4ページ目の演習問題で実力を定着させる…という流れになっています。また、1課に1枚の別冊確認テストがついています。各課の理解度チェックに役立ててください。

講習準備テストと総合確認テストは、苦手分野の把握や最後の効果測定に利用することができます。

本書の使い方

- **要点整理**…その課でしっかりと身につけたいことがらをまとめてあります。
- **確認問題**…要点整理で学習した内容を確認するための問題です。
- **演習問題**…前ページで学習した内容をもう一度確認し、応用力を付けるための問題です。ここで完全に自分のものにしてください。
- **総合問題**…本書で学習した内容が身についたかどうかを確かめる問題です。全部正解できるようにがんばりましょう。

もくじ

社会中3

1 世界地理	2
2 日本地理	6
3 古代国家と武家政治の始まり	10
4 武家政治の変動	14
5 封建社会の動揺と近代国家への歩み	18
6 二つの世界大戦と日本	22
総合問題 ①	26
総合問題 ②	28
記述・作図コーナー	30

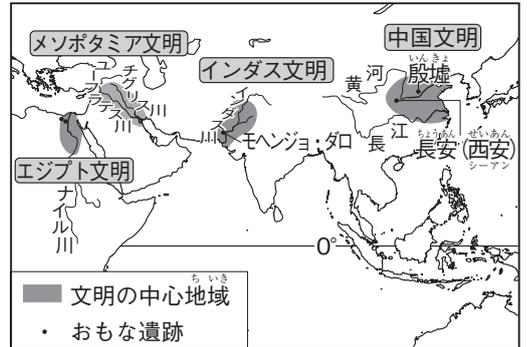
3

古代国家と武家政治の始まり

1 古代文明と宗教のおこり

- (1) 人類の進化…猿人(最古の人類)→原人→新人の順番で出現。
- (2) 古代文明…ナイル川流域でエジプト文明、チグリス川・ユーフラテス川流域でメソポタミア文明のくさび形文字、インダス川流域でインダス文明、黄河流域の中国文明では殷の時代に甲骨文字。
- (3) 宗教…インドで仏教、西アジアでキリスト教とイスラム教が誕生。

▼古代文明



2 日本の始まり

- (1) 旧石器時代…大陸と陸続き。打製石器を使用。岩宿遺跡。
- (2) 縄文時代…縄文土器を使用。竪穴住居。貝塚。三内丸山遺跡。
- (3) 弥生時代…稲作と金属器(青銅器・鉄器)の使用。貧富の差が発生。豪族や王の出現。弥生土器の使用。吉野ヶ里遺跡。
- (4) 中国との交渉…「漢委奴国王」の金印。邪馬台国の卑弥呼。
- (5) 古墳時代…大和政権の成立。大王の支配。埴輪、須恵器。

▼十七条の憲法(役人の心構えを示したもの)

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからう(争う)ことなきを宗と(第一に)せよ。
 二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法(仏教の教え)・僧なり。
 三に曰く、詔(天皇の命令)をうけたまわりては必ずつつしめ(守りなさい)。(一部)

3 古代国家の展開

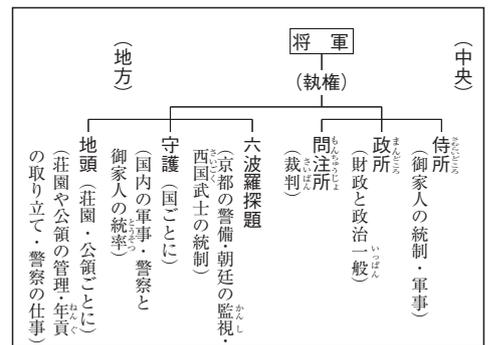
- (1) 聖徳太子(厩戸皇子)…冠位十二階・十七条の憲法を制定。遣隋使の派遣。
- (2) 大化の改新…中大兄皇子らが蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした。公地・公民。
- (3) 大宝律令…701年、唐の律令を参考にして制定。戸籍の作成。班田収授法と口分田。租・庸・調の税制。防人などの兵役。
- (4) 奈良の都と天平文化…唐の都長安になった奈良の平城京。
 - ① 聖武天皇…国ごとに国分寺・国分尼寺、都に東大寺を建立。
 - ② 天平文化…仏教と唐の影響が強い国際的な文化。東大寺の正倉院。『古事記』・『日本書紀』・『万葉集』の成立。鑑真の来日。
 - ③ 墾田永年私財法…朝廷は開墾地の私有を認めた。荘園の発生。
- (5) 平安京と貴族の政治…桓武天皇が都を京都の平安京に移した。
 - ① 新仏教…唐から帰った最澄が天台宗、空海が真言宗を伝えた。
 - ② 遣唐使の停止…唐の衰退と往來の危険を理由に菅原道真が進言。
 - ③ 摂関政治…藤原氏が政治を動かした。道長・頼通父子のとき全盛。
 - ④ 国風文化…かな文字の発達。『古今和歌集』。紫式部と清少納言。

▼平等院鳳凰堂

※イラスト



▼鎌倉幕府のしくみ



4 武家政治の始まりとその展開

- (1) 武士…武装した地方の豪族と中央の武官との交流。武士団を形成。源氏と平氏が有力。
- (2) 院政…1086年、白河上皇が開始。僧兵に対抗するため武士を利用。
- (3) 平清盛…太政大臣として朝廷の政治を行った。日宋貿易。厳島神社。
- (4) 鎌倉幕府…源頼朝が守護・地頭を置き、征夷大將軍となって開いた。
 - ① 執権政治…北条氏が幕府の実権をにぎった。承久の乱で朝廷を破り、六波羅探題を設置。北条泰時は御成敗式目(貞永式目)を制定。
 - ② 元寇…元が文永の役、弘安の役と2度にわたって日本に襲来。
 - ③ 御家人の窮乏…幕府は(永仁の)徳政令を出すのが失敗。不満が拡大。
 - ④ 鎌倉文化…武士の気風を反映。東大寺南大門に金剛力士像。

▼鎌倉新仏教

	開祖	宗派
念仏	法然	浄土宗
	親鸞	浄土真宗(一向宗)
題目	一遍	時宗
	日蓮	日蓮宗(法華宗)
禅宗	栄西	臨済宗
	道元	曹洞宗

確 認 問 題

1 次の年表の①～⑫, ㉔～㉖にあてはまる語句を答えなさい。

時代	年	できごと	文化	中国
弥生	239	女王(①)が中国に使いを送る	(㉔)と金属器が伝わる	
古墳	603	(②)が冠位十二階の制度を定める		ずい 隋
あすか 飛鳥	645	(③)が始まる		唐
	701	(④)が制定される		
	710	(⑤) (奈良)に都を移す	東大寺がつくられる	
奈良	794	(⑥) (京都)に都を移す	(㉕)文化	
	894	菅原道真が(⑦)を進言する	(㉖)が天台宗を伝える	
平安	1086	(⑧)上皇が院政を始める	(㉗)文化	そう 宋
	1167	(⑨)が太政大臣となる	(㉘)が浄土宗 <small>じゆどしゆ</small> を開く	
	1192	(⑩)が征夷大將軍となる		
鎌倉	1232	(⑪)が制定される		
	1297	永仁の(⑫)が出される		元

1

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪
- ⑫
- ㉔
- ㉕
- ㉖
- ㉗
- ㉘
- ㉙

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) アフリカに出現した、最古の人類を何というか。
- (2) チグリス川とユーフラテス川の流域でおこった古代文明を何というか。
- (3) 古墳の周りや上に並べられた、円筒型や動物・人間の形などをした土製の焼き物を何というか。
- (4) 聖徳太子が、役人の心構えを示すために制定したものは何か。
- (5) 奈良時代に唐から日本に渡来し、唐招提寺を建立して日本に正しい仏教の教えを広めた僧はだれか。
- (6) 743年、口分田が不足したことで、朝廷が開墾を奨励するために出した法令を何というか。
- (7) 平安時代の後半から、念仏を唱えて阿弥陀仏にすがれば、死後に極楽へ行けるといふ教えが広まった。この教えを何というか。
- (8) 1185年、平氏をほろぼした源頼朝が弟の義経を捕らえるという名目で、国ごとに置くことを朝廷に認めさせた役職を何というか。
- (9) 栄西が伝えた臨済宗と、道元が伝えた曹洞宗を、合わせて何というか。
- (10) 1274年の文永の役と1281年の弘安の役をまとめて何とよぶか。

2

- (1)
- (2) 文明
- (3)
- (4)
- (5)
- (6)
- (7)
- (8)
- (9)
- (10)

演習問題 A

1 日本の始まり 次の資料を読んで、あとの問いに答えなさい。

①その国の王はもとは男であったが、戦乱が続いたので、国々が共同して女の(②)を王に立てた。(②)は神に仕え、人々のこころをひきつけるふしぎな力をもっていた。…

- (1) 下線部①の国を何というか。
 □(2) (②)にあてはまる女王の名を何というか。
 □(3) この時代の日本で使われていたものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
 ア かな文字 イ 銅鐸
 ウ 縄文土器 エ 漢字

1

(1)	
(2)	
(3)	

2 武士による政治 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

10世紀に関東でおこった(a), 瀬戸内海でおこった藤原純友の乱をしずめたのも、11世紀に東北でおこった乱をおさえたのも、ともに新興の武士の力であった。この武士の中で、まず平氏が保元の乱・平治の乱のあと政権をにぎり、①中国とも貿易を行って一時栄えたが、やがて源氏によって滅ぼされた。源頼朝は国ごとに [A], 荘園や公領ごとに [B] を置いて、幕府による政治を開始した。源氏のあとを受け継いだ北条氏の場合は、みずからは将軍にならなかったが、 [C] として実権をにぎった。13世紀前半におこった(b)は、このような武家政治を倒そうとするものであったが、失敗に終わり、幕府は朝廷の動きを警戒して [D] を設け、さらに [E] という法律を定めてその支配を固めた。13世紀の後半、②元が大軍を送って日本を攻めたが、暴風雨に助けられて退けることができた。

- (1) [A] ~ [D] にあてはまる語句を答えよ。
 □(2) [E] にあてはまるものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
 ア 武家諸法度 イ 公事方御定書
 ウ 御成敗式目 エ 分国法
 □(3) (a)・(b)にあてはまるものを、次のア～エから1つずつ選び、記号で答えよ。
 ア 平将門の乱 イ 壬申の乱
 ウ 応仁の乱 エ 承久の乱
 □(4) 下線部①の貿易にあてはまるものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
 ア 日本からの貿易船は勘合をもつことになった。
 イ 兵庫(神戸市)の港を整備して、貿易船を迎えた。
 ウ 中国の首都長安には、日本人の留学生もいた。
 エ 中国との貿易は大宰府が窓口となって行われた。
 □(5) 下線部②について述べた文としてあてはまるものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。
 ア 元軍は火器を使用した。
 イ 日本軍は集団戦法をとった。
 ウ 元軍は一騎討ちをいどんだ。
 エ 日本軍は鉄砲を効果的に利用した。

2

(1)	A	
	B	
	C	
	D	
(2)		
(3)	a	
	b	
(4)		
(5)		

演習問題 B

1 右の年表を見て、次の問いに答えなさい。

→ 1・2・3・4

(1) 年表中のAについて、孔子が活動した地域でおこった古代文明の説明として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

年(世紀)	できごと
紀元前6世紀ごろ	孔子が儒学(儒教)を説く……………A
3世紀後半	大和政権が誕生する……………B
538年[552年]	百済から仏教が伝わる……………C
645年	大化の改新がおこる……………D
794年	桓武天皇が都を平安京に移す……………E
1016年	藤原道長が摂政となる……………F
1192年	源頼朝が征夷大將軍に任命される…G

[]

ア モヘンジョ・ダロなどの都市では、インダス文字が使われた。

イ ナイル川流域に国々が生まれ、太陽暦や象形文字が発明された。

ウ くさび形文字が使用され、太陰暦や60進法が考え出された。

エ 殷という国がおこり、亀の甲や牛の骨に甲骨文字が刻まれた。

(2) 年表中のBについて、埼玉県や熊本県の古墳から出土した武具に「ワカタケル[]」という名が刻まれている。[]にあてはまる大和政権の首長を表す語を、漢字2字で答えよ。 []

(3) 年表中のCについて、日本の仏教に関わるできごとについて述べた次のア～エの文を、年代の古い順に並べ、記号で答えよ。 []

ア 仏教の教えで国家を守るという考えから、各地に国分寺や国分尼寺が建てられた。

イ 極楽浄土への強いあこがれから、平等院鳳凰堂などの阿彌陀堂がつくられた。

ウ 座禅による修行で悟りを開こうとする禅宗が伝えられ、幕府によって保護された。

エ 権威を示す象徴であった古墳に変わり寺院が重視され、法隆寺などが建立された。

(4) 年表中のDのできごとに関して述べた文として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。 []

ア 権威をふるっていた蘇我氏が倒された。

イ 改新に際して中大兄皇子が即位し、天武天皇となった。

ウ 初めて年号が定められた。

エ 豪族が支配していた土地や民を国家が直接支配することとなった。

(5) 年表中のEについて、桓武天皇によって東北地方の蝦夷を征服するために征夷大將軍に任命された人物はだれか。 []

(6) 年表中のFについて、藤原道長が摂政として活躍していたところに栄えた国風文化を代表する人物とその作品の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。 []

ア 鴨長明『方丈記』 イ 兼好法師『徒然草』

ウ 紀貫之『古今和歌集』 エ 運慶『金剛力士像』

(7) 年表中のGについて、次の2つの資料は、源頼朝が開いた幕府があった時代の御家人の生活に関するもので、資料Ⅰは13世紀前半の土地の相続方法、資料Ⅱは14世紀前半の土地の相続方法を示している。相続の方法にこのような変化が見られた理由を、簡単に説明せよ。

[]

資料Ⅰ 13世紀前半の土地の相続方法

資料Ⅱ 14世紀前半の土地の相続方法

亡くなった夫が持っていた土地の半分は、子どもXが相続し、残りの半分は、子どもYが相続する。

土地は、今後は、子孫の一人に相続させること。